

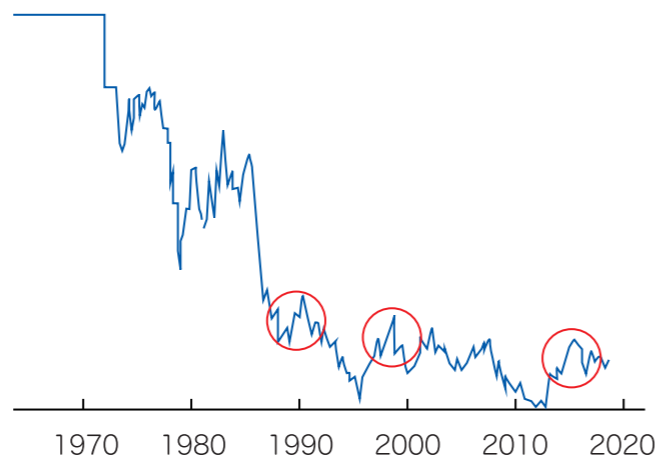
お手元に今から5年前に皆さんにお届けした「ありがとう通信」がありましたら裏面をご覧ください。2013年12月に届けたモノクロ印刷の第5号です。最終面で消費税と為替の関係について私論を書いています。



当時、過去2回の消費税導入と税率アップのタイミングで2度とも急激な円安の波が訪れていて、2014年4月の8%へ税率アップの時も98円だった為替が117.6円に上昇するかもしれないと予想していました。2019年10月の消費税率アップが決まったこともあり、ちょうどよい機会なので前回の検証をしてみました。なんと超！おどろきの結果でした。2013年10月に約98円だった為替は税率アップの4月には102.54円、そして1年後

には119.57円にまで上昇したのです。私の予想がほぼ的中した結果です。もし、4度目の正直があるなら為替は以下の表のように動くかもしれません。なお、前回の数値をより正確に表記するため、今回は「日本銀行 時系列統計データ」を使いました。月中平均の数字なので2013年12月にお届けした数値と若干差がある点はご了承ください。

変動相場制に移行してからの円とドルの推移



消費税と為替の関係

導入日	消費税率	導入半年前①	導入当月②	導入半年後③	導入1年後④	①~④の上昇率
1989年4月1日	3%	128.85	132.01	141.99	158.50	23.01%
1997年4月1日	5%	112.30	125.47	121.13	131.81	17.37%
2014年4月1日	8%	97.73	102.54	108.03	119.57	22.34%
2019年4月1日	10%	112.00	?	?	予想値 134.40	予想値 20%

予想通りの大幅な円安になるのか？政府はそれを望むでしょうが、相手国には一筋縄ではいかない大統領が控えています。為替操作国という不名誉な称号を頂戴してまで為替に挑むのか？それとも今回は静観するのか？導入後1年たったあと、みなさんにご報告したいと思います。



お客様の未来を明るく照らす灯台となる。

標準死亡率の改定があり、加入中の生命保険を見直すお客様が増加しています。お気軽にお問い合わせ下さい。 ☎0120-719-194

ごあいさつ



保険アイマーク株式会社 代表取締役 村松 繁

みなさま こんにちは 保険アイマーク代表の村松です。今年もみなさまに、ありがとう通信をお届けいたします。

おかげさまで保険アイマークは14期の中にいます。2019年4月からは、いよいよ15期に突入します。保険業界にお世話になった1997年7月から数えると22年を迎えることとなります。お付き合いいただいている世帯数は現在3000世帯を超え、長期資産運用を実現する商品にご加入いただいているお客様だけでも1763契約となりました。(平成30年11月26日現在)

これからもお客様の今を守る付加価値の高い保険と、お客様の将来を明るく照らす資産運用の両輪でお付き合いを深めていく所存です。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

**保険アイマーク**  
 insurance i mark  
 ■営業時間/9:00~18:00 ■日・祝日定休  
 検索 http://www.hoken-i-mark.jp/

保険のお悩みゼロ！**無料**  
**保険なっとく相談会**  
 なっとく いくよ  
 ご予約ください ☎0120-719-194